

## 就労継続支援A型事業所におけるスコア表（全体）

事業所名	プライス 横浜
住所	神奈川区栄町5-1横浜クリエーションスクエア12階
電話番号	045-620-8655

事業所番号	1410200792
管理者名	津田美沙子
対象年度	令和6年度

(I) 労働時間	
①1日の平均労働時間が7時間以上	
②1日の平均労働時間が6時間以上7時間未満	
③1日の平均労働時間が5時間以上6時間未満	○
④1日の平均労働時間が4時間30分以上5時間未満	
⑤1日の平均労働時間が4時間以上4時間30分未満	
⑥1日の平均労働時間が3時間以上4時間未満	
⑦1日の平均労働時間が2時間以上3時間未満	
⑧1日の平均労働時間が2時間未満	点
①90点 ②80点 ③65点 ④55点 ⑤40点 ⑥30点 ⑦20点 ⑧5点	

(II) 生産活動	
①過去3年の生産活動収支がそれぞれ当該各年度に利用者に支払う賃金の総額以上	
②過去3年の生産活動収支のうち前年度及び前々年度の各年度における生産活動収支がそれぞれ当該各年度に利用者に支払う賃金の総額以上	○
③過去3年の生産活動収支のうち前年度における生産活動収支のみが前年度に利用者に支払う賃金の総額以上	
④過去3年の生産活動収支のうち前々年度における生産活動収支のみが前々年度に利用者に支払う賃金の総額以上	
⑤過去3年の生産活動収支のうち前年度及び前々年度の各年度における生産活動収支がいずれも当該各年度に利用者に支払う賃金の総額未満	
⑥過去3年の生産活動収支がいずれも当該各年度に利用者に支払う賃金の総額未満	点
①60点 ②50点 ③40点 ④20点 ⑤-10点 ⑥-20点	

(III) 多様な働き方（※）	
①免許・資格取得、検定の受検勧奨に関する制度	
就業規則等で定めている	○
②利用者を職員として登用する制度	
就業規則等で定めている	○
③在宅勤務に係る労働条件及び服務規律	
就業規則等で定めている	
④フレックスタイム制に係る労働条件	
就業規則等で定めている	
⑤短時間勤務に係る労働条件	
就業規則等で定めている	
⑥時差出勤制度に係る労働条件	
就業規則等で定めている	○
⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度	
就業規則等で定めている	○
⑧傷病休暇等の取得に関する事項	
就業規則等で定めている	○
小計（注1）	5 点

(※) 8項目の合計点に応じた点数 (注1) 5以上:15点、4~3:5点、2点以下:0点

項目	点数
労働時間	5点 20点 30点 40点 55点 65点 80点 90点
生産活動	-20点 -10点 20点 40点 50点 60点
多様な働き方	0点 5点 15点
支援力向上	0点 5点 15点
地域連携活動	0点 10点
経営改善計画	0点 -50点
利用者の知識・能力向上	0点 10点

(IV) 支援力向上（※）	
①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会	
参加した職員が1人以上参加している	
②研修、学会等又は学会誌等において発表	
1回以上の場合	
③視察・実習の実施又は受け入れ	
いづれか一方のみの取組を行っている	
④販路拡大の商談会等への参加	
1回以上の場合	
⑤職員の人事評価制度	
人事評価結果に基づき定期に昇給を判定する制度を設け、全ての職員に周知している	
⑥ピアソポーターの配置	
ピアソポーターを職員として配置している	
⑦第三者評価	
過去3年以内の福祉サービス第三者評価を受審しており、結果を公表している。	
⑧国際標準化規格が定めた規格等の認証等	
都道府県知事が適当と認める国際標準化規格が定めた規格その他これに準ずるものとの認証を受けている	
小計（注2）	0
(※) 8項目の合計点に応じた点数 (注2) 5以上:15点、4~3:5点、2点以下:0点	点

(V) 地域連携活動	
地域の事業者と連携した付加価値の高い商品開発、企業や官公庁等での生産活動等地域社会と連携した活動を行い、その結果をインターネット等により公表している	○ 10 点

1事例以上ある場合:10点

(VI) 経営改善計画	
経営改善計画の提出を求められていない。または、経営改善計画の提出を求められているが、指定された期日までに提出していない。	○ 0 点

期限内に提出していない場合:-50点

(VII) 利用者の知識・能力向上	
前年度において、就労継続支援A型事業所等が利用者の知識及び能力の向上に向けた支援を行い、当該支援の具体的な内容を記載した報告書を作成し、インターネットの利用その他の方法により公表している。	○ 10 点

1事例以上ある場合:10点



合計
150 点 / 200点

## 就労継続支援A型事業所におけるスコア表（実績I～IV、VI）

(I) 労働時間					
前年度（R6年度）		雇用契約を締結していた全ての利用者における延べ労働時間		14,061	時間
		雇用契約を締結していた延べ利用者数		2,640	人
		利用者の1日の平均労働時間数		5.3	時間
(II) 生産活動					
会計期間（9月～8月）		生産活動収入から経費を除いた額		13,278,969	円
		利用者に支払った賃金総額		15,405,525	円
		収支		▲ 2,126,556	円
前々年度（R4年度）		生産活動収入から経費を除いた額		14,572,729	円
		利用者に支払った賃金総額		13,375,879	円
		収支		1,196,850	円
前年度（R6年度）		生産活動収入から経費を除いた額		21,707,344	円
		利用者に支払った賃金総額		21,423,292	円
		収支		284,052	円
(III) 多様な働き方					
前年度（R6年度）における取組（全体表「(III) 多様な働き方」の各項目において「就業規則等で定めている」と選択した場合に記載）					
①免許・資格取得、検定の受検勧奨に関する制度		②利用者を職員として登用する制度		③在宅勤務に係る労働条件及び服務規律	
④フレックスタイム制に係る労働条件		⑤短時間勤務に係る労働条件		⑥時差出勤制度に係る労働条件	
⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度		⑧傷病休暇等の取得に関する事項			
(IV) 支援力向上					
前年度（R6年度）における取組（全体表「(IV) 支援力向上」の各項目に取組あり選択とした場合に記載）					
①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会		②研修、学会等又は学会誌等において発表		③視察・実習の実施又は受け入れ	
④販路拡大の商談会等への参加		⑤職員の人事評価制度		⑥ピアサポーターの配置	
⑦第三者評価		⑧国際標準化規格が定めた規格等の認証等			
(VI) 経営改善計画					
①指定権者である都道府県（指定都市・中核市）へ、 経営改善計画書へ提出した。  ※受理日 年 月 日					

各項目について適宜、実績がわかる情報を追加すること。

## 就労継続支援 A型事業所における地域連携活動実施状況報告書

事業所名	プライズ横浜
住 所	横浜市神奈川区栄町5-1横浜クリエーションスクア12階
電話番号	045-620-8655

事業所番号	1410200792
管理者名	施設長 津田美沙子
対象年度	令和 6 年度

地域連携活動の概要	
<活動内容>	<活動の様子>
<p>活動場所：みなとみらい6号線（みなとみらい5丁目2番-みなとみらい高島1丁目2号）</p> <p>実施日程 令和6年9月1日-12月31日</p> <p>実施した生産活動・施設外就労の概要：落ち葉広い及び清掃業務</p> <p>利用者数5名+3名=合計8名</p>	    
<目的>	
<p>地域連携活動のねらい：清掃活動での障がい者の雇用の提供</p> <p>地域にとってのメリット：道路に落ちる様々なごみや障害物の撤去に伴いクリーンで過ごしやすい環境</p> <p>対象者にとってのメリット：歩行者や普段利用する場所にて清掃業務を行うことにより様々な状況や安全対策の中仕事を行うスキルを身につけ自信につながる</p>	
<成果>	
<p>実施した結果</p> <p>得られた成果</p> <p>外での業務の為事故等の心配もあったがチームワーク及び作業の具体化、指示出しを工夫及び意見を出し合い取り組めたことで意識改革や自身につながった</p> <p>課題点</p> <p>安全に業務を行うことの意識づけマニュアル以外の対応時のコミュニケーションルーブワークの強化</p>	

連携先の企業等の意見または評価			
<b>連携した結果に対する意見または評価</b> <p>西土木事務所様より例年通り依頼を頂き実施。事故等もなく満足のいく内容との意見を頂きました。みなとみらいやその他周辺の道路は整備もされており今年はコロナの影響で人通りはあまりないのでと想像していましたが思った以上に人通りがあり、観光が非常に盛んな地域性を生かし連携して発展的にしていきたいとお話をさせて頂きました。</p>			
連携先企業名	横浜市 西土木事務所	担当者名	太田様

## 就労継続支援 A型事業所における地域連携活動実施状況報告書

事業所名	プライズ横浜
住 所	横浜市神奈川区栄町5-1横浜クリエーションスクエア12階
電話番号	045-620-8655

事業所番号	1410200792
管理者名	施設長 津田美沙子
対象年度	令和 6 年度

### 地域連携活動の概要

#### <活動内容>

活動場所：神奈川県横浜市中区寿町1-1-13

実施日程 2025年1月6日-4月8日

実施した生産活動・施設外就労の概要：チラシ織作業、挟み込み作業、ポスティング作業

利用者数3名=合計3名

#### <活動の様子>



#### <目的>

地域連携活動のねらい：チラシ配布物挟み込み作業での障がい者の雇用の提供

地域にとってのメリット：地域配布物に携わることにより地域とのコミュニケーションを広げる

対象者にとってのメリット：外での行うことにより様々な状況や安全対策の中仕事を行うスキルを身につけ自信につながる

その日実施する部数を把握し挟み込みが必要な場合や折作業指示通り実施

地図など周辺地図を図書館などで用意しポスティング

#### <成果>

##### 実施した結果

信頼関係も構築でき慣れたスタッフによる実績もでき依頼された作業を滞りなく行うことができた

##### 得られた成果

外での業務の為事故等の心配もあったがチームワーク及び作業の具体化、指示出しを工夫及び意見を出し合い取り組めたことで意識改革や自身につながった

##### 課題点

安全に業務を行うことの意識づけマニュアル以外の対応時のコミュニケーションルーブワークの強化

### 連携先の企業等の意見または評価

#### 連携した結果に対する意見または評価

人手不足の為なかなか集まらないなか安定したスタッフによる作業をしていただき滞りなく業務が追行できた  
軽作業等の単純作業で量の割に単価が低いため非常に助かった

連携先企業名	(株)横浜集客サービス	担当者名	宮園
--------	-------------	------	----

## 就労継続支援 A 型事業所における地域連携活動実施状況報告書

事業所名	プライズ横浜
住 所	横浜市神奈川区栄町5-1横浜クリエーションスクア12階
電話番号	045-620-8655

事業所番号	1410200792
管理者名	施設長 津田美沙子
対象年度	令和 6 年度

### 地域連携活動の概要

#### <活動内容>

活動場所：神奈川県藤沢市村岡東2丁目26-1

実施日程 2024年12月1日-2025年11月30日

実施した生産活動・施設外就労の概要：日常清掃業務

利用者数3名=合計3名

#### <活動の様子>



#### <目的>

地域連携活動のねらい：グローバルな施設での障がい者の雇用の提供

地域にとってのメリット：地域の代表施設での日常清掃携わることにより地域とのコミュニケーションを広げる

対象者にとってのメリット：セキュリティが強くグローバルな施設の環境で理解ある様々な会社様と日常清掃を行なうスキルを身につけ自信につながる



#### <成果>

##### 実施した結果

信頼関係も構築でき慣れたスタッフによる実績もでき依頼された作業を滞りなく行なうことができた

##### 得られた成果

初めての日常清掃で心配もあったが座学やクライアント様の指示や教育協力で作業の具体化、指示出しを工夫及び意見を出し合い取り組んだことで意識改革につながった

##### 課題点

安全に業務を行うことの意識づけマニュアル以外の対応時のコミュニケーションの強化

任されたエリアの日常清掃

指示通り実施

提供された掃除機材により日常清掃を行っている

### 連携先の企業等の意見または評価

#### 連携した結果に対する意見または評価

今後人手不足が考えられる業態の中指導員と利用者の信頼を得られ次年度の再契約を頂ける。

連携先企業名	グローブシップ(株)	担当者名	櫻井
--------	------------	------	----

## 就労継続支援 A 型事業所における利用者の知識・能力向上に係る実施状況報告書

事業所名	プライズ横浜
住 所	浜市神奈川区栄町5-1横浜クリエーションスクア12
電話番号	045-620-8655

事業所番号	1410200792
管理者名	施設長 津田美沙子
対象年度	令和 6 年度

### 利用者の知識・能力向上に係る実施概要

#### <活動内容>

活動場所 神奈川県藤沢市村岡東2丁目26-1

実施日程 令和6年12月

実施した利用者の知識・能力向上に係る実施の概要  
一般就労へと繋がる清掃業務について、実際に清掃のプロの方を招き、  
「テナントの方への挨拶(対人スキル)」「道具の種類(知識向上)」「道具の使い方(能力向上)」の習得・獲得を目指す。

利用者数 2名

#### <目的>

一般就労へと繋がる清掃業務について、実際に清掃のプロの方を招き、「テナントの方への挨拶(対人スキル)」「道具の種類(知識向上)」「道具の使い方(能力向上)」の習得・獲得を目指す。



#### <成果>

基本スキルを学び初心時は丁寧に対応できていた  
状況により使う道具など覚える必要がある為きちんと理解する。臨機応変な対応も今後必要となる為日々の業務の中で支援していく



### 連携先の企業や事業所等の意見または評価

管理された施設で某企業の障害者の方なども利用する施設の為理解がありその中でも安定して作業や指示をこなしていく対応に感謝いただく。若年化もはかりコミュニケーション能力も双方で高めあい業務に今後もあたっていただきたい。個人差があるのはいたし方がないが指導員などのサポート（障害の内容の理解と共有）は必須

#### 連携先企業（担当者）

グローブシップ(株)所長櫻井氏・小田氏

### 利用者からの意見・評価

環境や作業内容を習得するまで時間がかかるが時給分の仕事をする意識とできないことの明確化がわかりやすいため課題が見えやすい。